

システム検疫の保持期間を調整すると、隔離内の既存のメッセージに影響しますか。

目次

[はじめに](#)
[背景説明](#)

概要

この資料は Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) の、また Cisco セキュリティ 管理 アプライアンス (SMA) のシステム検疫の保持期間を調節する効果を記述したものです。

背景説明

保持時間を変更することはシステム検疫のメッセージに効果を既にもたらしめます。メッセージをリリースする前に、検疫は現在継続的保持期間に対してメッセージをチェックします。たとえばオリジナル保持期間の前にアンチウイルスベンダーが提供するウイルス定義がないかもしなければ、ウイルスを使用してサイトはファイラ (VOF) が切れる保持期間を拡張したい場合もある発生。